

# まちのニュース



交通安全を呼びかける農業高校の生徒



「追悼のことば」を述べられる瀬戸町遺族会会长

## 町戦没者追悼式

5月20日、「宮之城町戦没者追悼式」が町文化センターでしめやかに開催されました。

北村町長や瀬戸町長がそれぞれ「追悼のことば」が述べられたあと、「献詠」「鎮魂の舞」「献花」が行われました。

## 交通安全キャンペーン

5月17日、「春の農高交通安全キャンペーン」が宮之城合同庁舎前の交差点で行われました。

これは、宮之城農業高等学校が春の全国交通安全運動の一環として、宮之城警察署の協力を得て実施されているものです。

同校の農業クラブ役員や生徒会役員34人が、「交通安全のチラシ」と「サルビア」の苗が入った袋をドライバーに元気よく手渡し、交通安全を呼びかけました。



## 親と子のふれあい劇場

5月12日、劇団風の子九州による劇『なんなん なんでマン』が宮之城ひまり館で昼夜2回上演されました。

町内外の保育園や幼稚園児を中心に330人余りの親子がいつしょに楽しいひとときを過ごしました。怪獣が登場すると泣き出してしまう園児もいましたが、なんでマンの軽快な動きに、子どもたちは笑つたり歓声をあげたりしながら、楽しそうに鑑賞していました。



子どもたちに大好評でした

## お話の部屋スペシャル

4月24日、子ども読書週間の関連行事として「お話の部屋スペシャル」が屋地楽習館で開催されました。

当日は、幼児から大人まで約80人の参加があり、大型絵本の読み聞かせやパネルシアターなど盛りだくさんの内容で楽しみました。

また、空飛ぶじゅうたんも登場し、子どもたちは笑つたり驚いたり夢中になつて見入っていました。

図書室では、毎月第2土曜日と第4土曜日の午前10時30分から「お話の部屋」を開催していますので、お気軽に参加ください。



楽しい時を過ごしました